



発行 社会福祉法人横浜市栄区社会福祉協議会
栄区桂町279-29
ピアハッピー栄(栄区福祉保健活動拠点内)
☎:894-8521 FAX:892-8974
E-mail:office@sakaeku-shakyo.jp
URL:http://www.sakaeku-shakyo.jp

栄区承認番号137号

障害児・者の外出付き添いボランティア

はじめませんか？

障害児・者の外出付き添いボランティアとは、ガイドボランティア（ガイボラ）とも呼ばれ、障害のある方も安心して外出ができるよう、付き添いをするボランティアのことをいいます。

18歳以上の方であれば特別な資格は必要ありませんが、移動情報センターへの登録は必須となります。（移動情報センターについては、下記までお問い合わせ下さい。）活動への理解を深めるための研修も用意しています。また、登録後の活動には奨励金（「横浜市ガイドボランティア事業」の定めにより、原則一回500円）をお支払いしています。

主な活動内容



お買い物の付き添い

学校や

バスポイントへの送迎

余暇外出の同行

お散歩などの付き添い

通所施設への送迎



障害のある方への外出支援ボランティア講座を開催します！

日時：平成29年2月27日(月) 13:00~15:30

定員：20名

内容：重症心身障害者の外出について、東俣野特別支援学校の見学・講義ほか

講師：東俣野特別支援学校 地域支援・進路支援担当
特別支援教育コーディネーター 森田 恵 氏

場所：横浜市立東俣野特別支援学校

戸塚駅西口神奈中バス 戸塚バスセンター発(戸81系統)藤沢駅北口行「影取」下車 徒歩7分

大船駅西口神奈中バス 大船駅西口発(船65系統)藤沢駅北口行「影取」下車 徒歩7分

対象：18歳以上で、障害児・者に関わるボランティアに興味のある方

申込方法：①名前②町名③連絡先(電話番号)を電話またはFAXで下記栄区移動情報センターまでお知らせ下さい。

障害のある方とどのように
扱ったらいいかわからない…

今までボランティア活動をしたことがない…



講座のお申込み・移動情報センター、ガイドボランティアに関するお問い合わせは…

社会福祉法人 横浜市栄区社会福祉協議会 栄区移動情報センター

〒247-0005 横浜市栄区桂町279-29



電話：894-8514



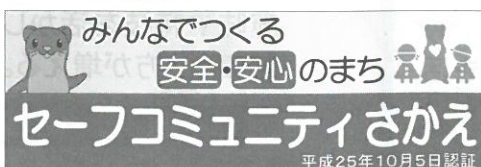
FAX：892-8974

受付時間 月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00~17:00

栄区誕生30周年



2016 ANNIV. もっと栄が好きになる



みんなでつくる 安全・安心のまち セーフコミュニティさかえ

平成25年10月5日認証

中面でボランティアヒストリーをご紹介します！

ボランティア30年のあゆみ

栄区誕生から30年。ボランティアを行うみなさんがどのように歩んできたのが、振り返ってみよう。

(今回は栄区社会福祉協議会のボランティア・市民活動団体分科会をご紹介します。)

- ★・・・サロン・ミニデイサービス
 - ・・・配食・会食
 - ▲・・・家事・生活支援
 - ♥・・・子育て
 - ◆・・・技能提供
- ※マークは各団体の活動内容を示しています。

1992年

- ▲ NPO 法人 ワークスコレクティブ たすけあい栄 設立



会食に加え、配食サービス開始。おいしいお弁当にみんなの笑顔。

1989年

- ★ たんぼぼ
- ◆ 手話サークル「希」 設立

1994年

- ★ あさの会
- 特定非営利活動法人 積み木 設立

1995年

阪神淡路大震災
多くの方が復興支援に参加した事から、ボランティア元年と呼ばれている。

1995年

- ♥ 子育て支援ボランティア まつぼっくりの会 設立

1979年

- ◆ ベストウェルネス (介護予防やリハビリ支援) 設立

栄区の誕生1986年

戸塚区から分区して栄区が誕生しました。同年、日本で初めての重症心身障害者通所施設「朋」が開所。栄区では30年以上前から誰もが安心して生き生きと暮らせる街づくりを目指してきました。

横浜市18区の中でも最も高齢化率が高い栄区。65歳以上の方が地域に幅広く参加しているのも栄区の特徴。趣味や特技を活かしてボランティア活動を行う方が増える。

2005年

- ◆ アロマセラピー ブループラネット 設立

みんなの居場所 サロンが増える



2001年

- ◆ パンボラ横浜
- ◆ 栄おもちゃ病院 設立

2000年

- ★ ミニデイサービス「けやき」
- ♥ OYAKO CLUB チューリップ 設立

1999年

- 花みずきの会
- ★ ミニデイサービス どんぐり
- ◆ 特定非営利活動法人 e-プラザ(パソコン) 設立

1998年

- ▲ ボランティアいでたち
- ◆ 栄区車椅子ダンス協会 設立

1997年

- ★ たまり場こすがや
- ▲ グループ桂台 設立

2008年

栄区ボランティアセンター
登録者数
88名 (男性: 53名)
女性: 35名
65歳以上の方: 59名

2008年

- ★ NPO 法人 ハッピーライフ
- ★ NPO 法人 ふぁみりーさぼーと泉 設立

2012年

- ▲ いの山プラチナ会 生活応援チーム 設立

2006年
登録者数
88名

10年後には:

ちょいボラ
庭の手入れや買い物など
生活のちょっとした事をお手伝いします。



2016年

- ▲ さかえまごころの会 設立

2016年
登録者数
781名

栄区ボランティアセンター
登録者数
781名 (男性: 388名)
女性: 393名
65歳以上の方: 287名

ゴール

栄区には様々なボランティア活動があります。自分に合った活動はどのような活動でしょうか。ぜひ、一度参加してみませんか。体験すること、体験した方のお話を聴くことで何かが変わるかもしれません。

あなたもボランティア
始めませんか?



栄区社会福祉協議会からのご案内

善意銀行



あなたの気持ちが地域の活動を支えます。



善意銀行とは、地域の皆様からの善意の寄付をお預かりし、支援を必要とするところに配分する仕組みです。例えば、さかえふれあい助成金の財源の一部として、配食・会食などの食事サービス・送迎・家事支援・ミニデイサービス・サロン・音声訳などのボランティア活動の支援、障害当事者活動の支援、その他、福祉推進のための活動支援など、区内の活動団体へ配分されます。

ボランティア保険

栄区社会福祉協議会 ボランティアセンターでは下記のボランティア保険の受付を行っております。

※保険加入の場合はボランティアセンターへご登録いただくことが必須となります。

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償する、以下のボランティア保険への加入をおすすめします。

リスクへの心構え、備えを忘れずに。困ったこと、わからないことは一人で抱え込まず、ボランティアセンターにご相談ください。



ボランティア活動保険

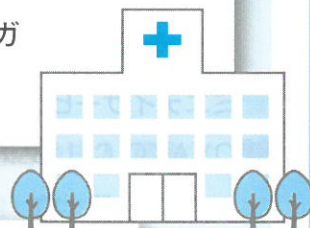
自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動で本人の事故によるケガや損害賠償責任を補償します。



ボランティア行食用保険

地域福祉活動やボランティア活動のさまざまな行事における

- 主催者や参加者のケガ
- 主催者の賠償責任を補償します



福祉サービス総合補償

ホームヘルプサービス、デイサービス、配食サービス、小規模多機能型サービス、小規模作業所などを実施する団体などの

- 活動従事者ご自身のケガ
- 団体・グループの賠償責任を補償します。



送迎サービス補償

移送・送迎サービス中に

- 交通事故などによる利用者のケガ
- 特定した自動車に搭乗している利用者・運転者などのケガを補償します。

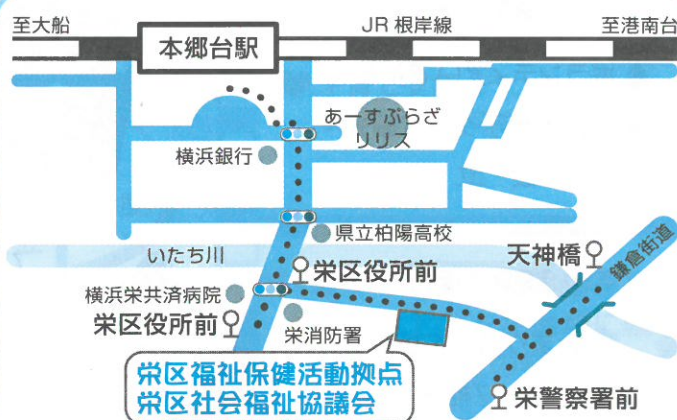
編集後記

「栄区のボランティアのあゆみ」はいかがでしたか？

2006年と今年のボランティア登録数の変化には編集委員一同驚きました。あらためて、栄区の人と人とのつながりの強さ、地域の力を感しました。

ボランティアをやってみようかな…と考えているあなた、春の訪れとともに一歩踏み出してみませんか？

編集委員長 戸原



JR：根岸線「本郷台駅」下車徒歩 10 分
 バス：神奈中・江ノ電「栄警察署前」下車徒歩 3 分
 神奈中・江ノ電「栄区役所前」下車徒歩 3 分

横浜市栄区社会福祉協議会 栄区ボランティアセンター

受付時間 月～土曜日 午前 9 時から午後 5 時まで

TEL 894-8521

FAX 892-8974